

# 企画・ど久礼もん企業組合の農商工連携等促進人材創出事業について

## 1. 事業モデル名：おまん何がしたいがぜよPROJECT

### 2. 事業者の概要

補助事業者名：企画・ど久礼もん企業組合、四万十また旅プロジェクト、㈱四万十ドラマ

所在地：高知県中土佐町、高知県四万十市、高知県四万十町

地域課題：魚・漁師文化の継承（企画・ど久礼もん企業組合）

四万十川流域の地域資源のネットワーク化（四万十また旅プロジェクト）

中山間地域の地域資源の商品開発（㈱四万十ドラマ）

課題への取組：●大正町市場の運営支援、鰹や地場産品等の地域資源を活用した商品開発が主な取り組み。【企画・ど久礼もん企業組合】

●川エビ伝統漁法体験やお茶摘みお茶入れ体験、椎茸収穫販売体験など地域ならではの体験プログラムを整備、提供。滞在型観光の受け皿として機能。【四万十また旅プロジェクト】

●「四万十川に負担をかけないものづくり」をコンセプトに「四万十ひのき風呂」、「しまんと緑茶」、「四万十川新聞バック」など四万十川の地域資源を新しい価値を見出した商品開発を展開。【㈱四万十ドラマ】

### 3. 事業目的・内容：

事業目的：「地域に活力を与えている人材」をモデルとして人材育成の仕組みを作り、その仕組みを活用して人材育成を行う。そこで、発掘・育成された人材が地域の資源を活用し、地域課題の解決・地域活性化に波及させることを目的とする。

内容：1年目は、関東・関西・四国を中心に募集活動を実施し、延べ17名が地域を知るツアーや地域との面談、事業プランづくり合宿に取り組み、最終的に10名の若者が2年目以降の継続的参加となった。2年目は、現場での実施研修や試験的取り組みなどの実践活動を中心に取り組み、起業に向けての準備段階を終了する。

### 4. 事業の目標

育成する人材像：地域が有する資源の価値をしっかりと捉え、その地域のオンリーワンの商品開発や体験プログラムなどのサービス造成という手法で新たな価値を見出し、それを都市部などのニーズと繋げるネットワークを有する人材。

育成する人材数：3年で3名以上の若者が事業化に向けて自立している。また、10名以上が継続して本事業に参加し、事業化に向け準備している。



鰹等を海産物を活用した商品  
（ど久礼もん企業組合）

地域資源を活かした体験プログラム  
（また旅プロジェクト）

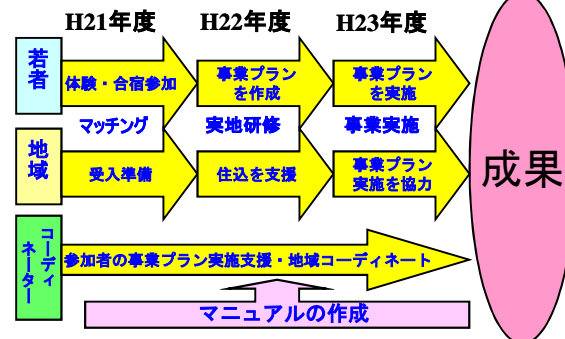
環境循環型商品「四万十川新聞バッグ」  
（四万十ドラマ）

開発した商品アイテム



事業プランづくり合宿

活動の様子



育成ロードマップ